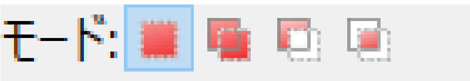
GIMP テキスト5

範囲選択

範囲選択ツール

	ツール名	説明
	矩形選択	ドラッグした範囲に四角形の選択範囲を作成します。
	楕円選択	ドラッグした範囲に円形の選択範囲を作成します。
	自由選択	ドラッグした範囲に自由な形に選択範囲を作成します。
	ファジー選択	クリックした場所の近似色領域を判断して選択範囲を作成します。
	色域を選択	指定した色の近似色領域を判断して選択範囲を作成します。
	電脳はさみ	クリックした点と点の間の画像の境界線を自動で検出して選択範囲を作成します。
	前景抽出選択	画像から前景オブジェクトを抽出し、選択範囲を作成します。 人物の切り抜きなどに使います。

選択ツールに共通のオプション



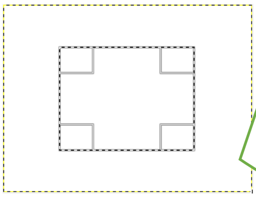
（GIMP 画面で、ポイントすると、説明が表示されます）

左から、選択範囲を新規作成、または置き換える
選択範囲に加える
選択範囲から引く（選択範囲から不要な部分を取る）
現在の選択範囲との交差部分を新しい選択範囲にする（2 か所の選択範囲の重なった部分を選択範囲にする）

選択を解除するには、「選択」メニュー →「選択を解除」をクリック（Shift＋Ctrl＋A）

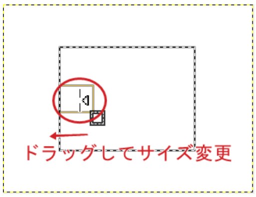
①. 矩形選択・楕円選択

1. 選択ツールをクリックし、画面上で斜めにドラッグ

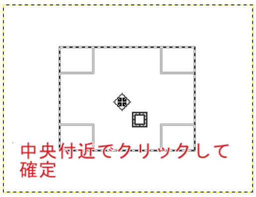


Shift キーを押しながらドラッグすると、正方形や正円ができるよ。

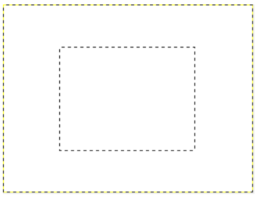
2. 選択範囲の大きさの変更は、左右上下の辺の内側にマウスポインタを合わせて、ドラッグ



3. 選択範囲の中央でクリックして、範囲の確定

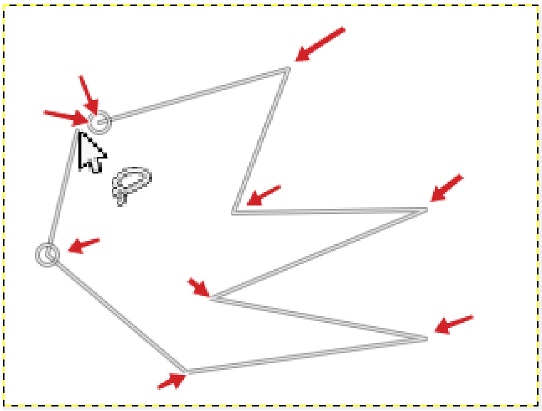


4. 選択範囲が確定された

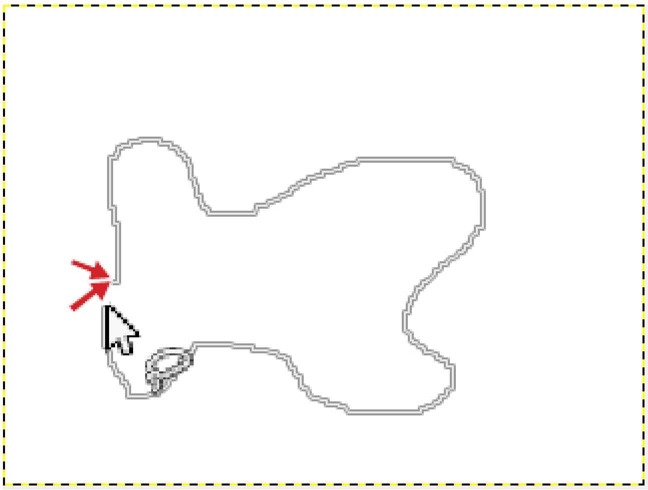


②. 自由選択

クリック、クリック、で直線の多角形（最後は最初にクリックしたところで再度クリック）

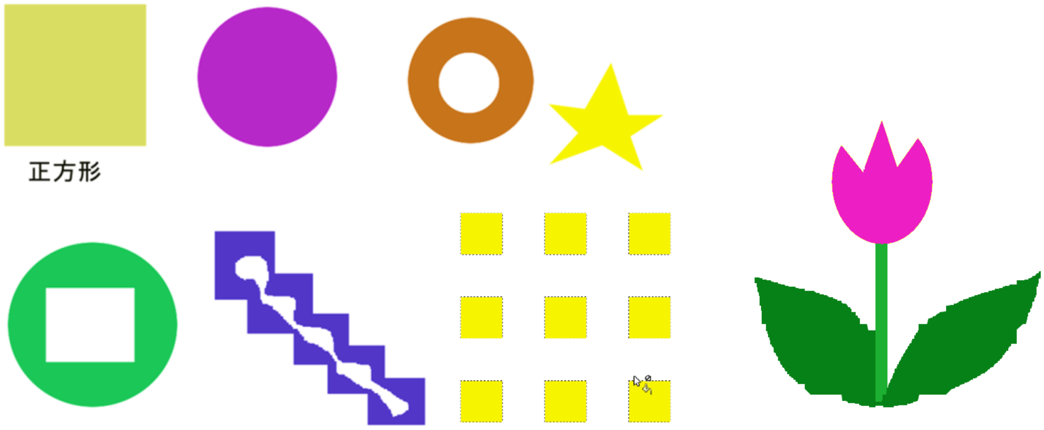


ドラッグで、自由に選択（最後は最初にクリックしたところで再度クリック）



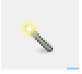
練習

下のような図形をオプションのモードを選んで描いてみましょう。

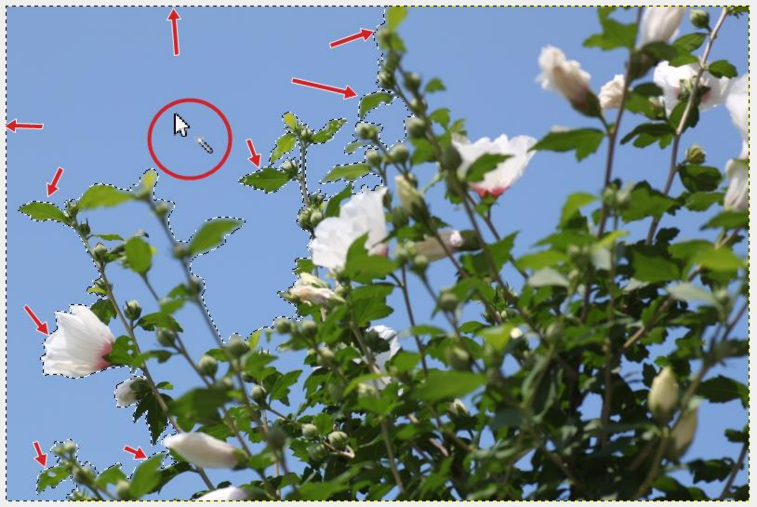


チューリップはレイヤーを使ってみましょう。
その他、いろいろ描いてみましょう。

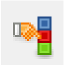
③. ファジー選択ツール



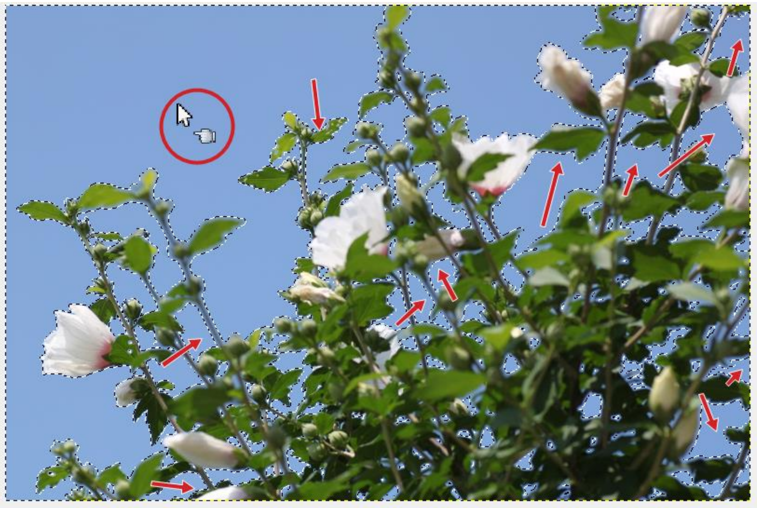
（ファジー選択ツール）・・・クリックした場所の「色」のつながっている近似色の範囲を自動的に選択する。（点線で囲まれている所が選択されている）



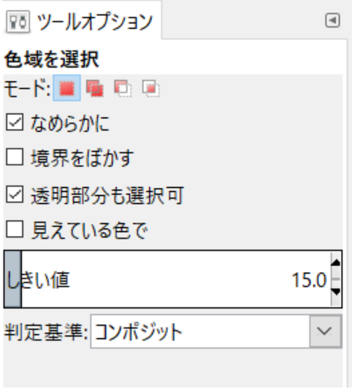
④. 色域選択ツール



（色域を選択ツール）・・・クリックした場所の「色」の離れている近似色の範囲を自動的に選択する。（点線で囲まれている所が選択されています）



※ ファジー選択ツール・色域を選択ツールの共通ツールオプション



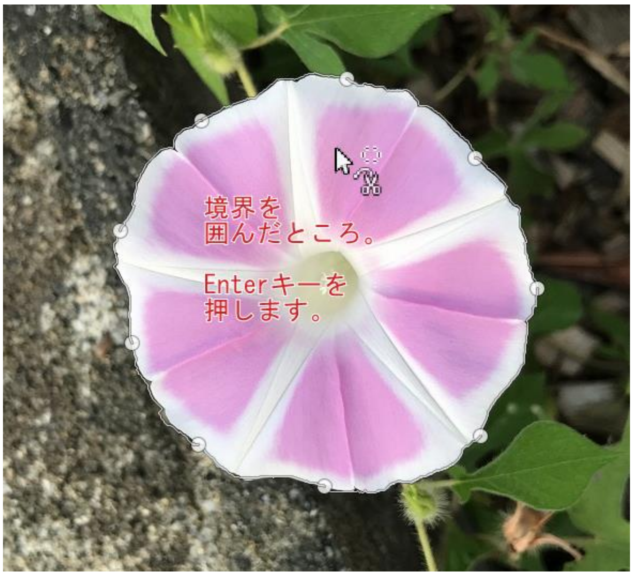
モードを選択する。
それぞれ希望のオプションにチェックを入れる。

しきい値とは、GIMP では、色の濃さと言えばいいでしょうか。もうちょっと濃い色域まで選択したいという場合は、数値を大きくします。

⑤. 電脳はさみツール

（電脳はさみツール）・・・クリックしていくことによって、自動的に選択の境界線を作っていく。

マウスの白矢印の先で、境目をクリックしていきます。
最後は、始点（最初にクリックしたポイント）に重ねて、クリック。



1 週終わりました。
Enter キーを押します。

選択範囲、完成！

⑥. 前景抽出選択ツール

（前景抽出選択ツール）・・・複雑な形を選択するのに便利。選択したい形を大まかにドラッグして囲み、その後に選択したい部分を指定するだけで、自動的に選択範囲が作られる。

周りを大まかにドラッグして、囲みます。

囲んだ以外のところが青くなります。
選択したい部分を、ドラッグします。

選択したい部分の青い個所をドラッグすると、青が消えます。拡大表示して、選択する部分の青をすべて消しましょう。

選択したい部分に青がなくなったら、
Enter キーを押します。

選択できました。

※ 選択したくない部分が青くなっていない場合は、ツールオプションの「背景部分をマーク」を選んで、ドラッグします。